

様式第 2 号（第 9 条関係）

会議録

会議の名称	第 4 回ふじみ野市誕生 2 0 周年記念事業市民企画会議			
開催日時	令和 6 年 5 月 2 0 日（月） 開会時刻 午前 ・午後 7 時 0 0 分 閉会時刻 午前 ・午後 8 時 3 0 分			
開催場所	A 会議室			
出席した者の氏名	役職名	氏名	役職名	氏名
	委員長	伊藤 美香	事務局	水上 勝
	副委員長	関根 廣次	事務局	森川 憲
	委員	金子 真依	事務局	狩野 紗良
	委員	小林 祥子		
	委員	中窪 杏香		
	委員	新井 里美		
	委員	福岡 華		
会議の議題	1 20 周年啓発活動について 2 20 周年記念委員提案事業について 3 その他			
会議の公開又は非公開の別	公開 ・ 非公開			
会議の非公開の理由				
傍聴人の数	0 人			
会議の内容	別紙のとおり			
会議資料	別添のとおり			
事務局	総合政策部 経営戦略室			
議事の確定	確定年月日	令和 6 年 7 月 2 9 日		
	記名押印 又は署名	役職名 委員長 伊藤 美香 ㊟ ※自署の場合は、押印不要です。		

発言者	発言の要旨
事務局 委員長 委員長 事務局 委員長 委員	開会（あいさつ） 開会の宣言 「議題(1)20周年啓発活動について」事務局から説明を求める。 資料1に基づき説明 質問、意見等はあるか。 ミニのぼり旗やのぼり旗・ポスターのデザインは、10周年が20周年と数字が変わるイメージか。
事務局 委員長 事務局	そのようなわけではない。一からデザインを作るかどうかも含めて、議題2と併せて検討していただきたい。デザインは公募するキャッチフレーズ・シンボルマークを用いて作成したいと考えている。 ポスターは、広報が以前作成しようとしていたものと同じか。 10周年のときは広報広聴課がデザインも含めて作成をした。20周年においては、広報広聴課からはシティプロモーションとして動画作成の提案が挙がっている。ポスターについて市民企画会議の方で作成するのか、広報広聴課にお願いするのかも含めて議題2で検討していただきたい。
委員長	「議題(2)20周年記念委員提案事業について」提案いただいた各委員から説明をお願いする。
委員長 委員長 委員長	資料2-1に基づき説明 質問、意見等や、事務局のほうから提案事業についての結果の報告はあるか。
事務局	発車メロディーについて東武鉄道に確認したところ、発車メロディー単体での変更は受けていないということだった。富士見市の場合は車内広告を出しており、関連事業として発車メロディーを変更しているとのこと。発車メロディーを変えるだけでも費用がかかるため、東武鉄道としてもそれなりの費用負担がないと変更はできないとの回答だった。
委員長 事務局	費用はどれくらいなのか。 費用については、今後具体的に検討となった段階でお聞きする。 また、防災無線についても費用までは確認できていないが、音源のCDがあれば変更は可能という話をいただいている。現在は防災行政無線と電話の保留音に「羽ばたけふじみん」を利用している。その点も含め、全体の音源を変更するのかについて市のほうで決定する形となる。
委員長	1点目の発車メロディーについては、費用的にも難しいという方向

事務局 委員	性でよいか。 車内広告を出す件も絡んでくるため、難しい。 富士見市は発車メロディーに使用していた「ももクロ(ももいろクローバーZ)」を車内広告として出したのか。
事務局 委員長	市制施行 50 周年のイベントとして実施したと認識している。 子育てがしやすいまちとして、まちづくりの広告が今も出されている。やはり広告とセットでないと難しい。
事務局	防災無線の変更については、行政無線か電話の保留音のどちらか片方ではなく、両方とも変更すると考えたほうがよいか。
委員長	おそらく両方変更ということになる。片方だけ音源を変えることは疑問を持たれる可能性がある。また、一定期間音源を変えるのか市として検討する必要があるかと考えている。
委員	これらの点について、福岡委員からの提案も含めてまた議論していきたいと思う。 では、福岡委員からの提案について説明をお願いします。 資料 2-2 に基づき説明。 (資料の説明を終えた後に、口頭にて提案)ふじみ野市 20 周年をもっと広めるために、「ふじみ野」の語呂合わせや 20 周年(2005 年にデビューなど)にまつわる芸能人を呼ぶというのでもいいのではないかと思った。
委員長	また、グッズとしてはふじみんを使った靴下など、ふじみんを使ったグッズを作ると、話題性も出てよいのではないだろうか。
委員	これから議論していくこととして、1 点目は事務局提案のミニのぼり旗・のぼり旗・ポスターの作成について、2 点目は委員長提案の防災無線と電話の保留音の音源変更について、3 点目は福岡委員の提案についてとなるが、福岡委員の提案はカラーブランディングを委員全体で考えていくということか。
委員長 事務局	特定のことをやりたいという提案ではないが、他の委員からの提案にカラーブランディングという考えを融合できるのではないかと考えた。
委員長	事務局への確認として、事業提案はいつまで募集するのか。 予算の関係もあるため、市民企画会議として現在進めている第九の他に新たなイベントを行うのか、事務局提案であるデザイン作成とするのかという方向性は本会議にて決定していただきたい。 なお、防災無線については担当課と調整し、提案事業として経営戦略会議にて意見を聞いたうえで決定していきたいと考えている。
委員長	提案事業については、どの事業を選ぶかという段階にまでは達し

事務局	ていないという現状があり、議論するのは難しいと感じる。
委員	前回の会議においても、市民企画会議にて事業を行うとなると、どうしても委員の皆さんの負担が大きくなるため難しいという意見があった。この点も含めて事業を行うのか、事務局提案としてのデザイン作成とするのか、方向性を決めていただきたい。 カラーブランディングも踏まえ、デザイン作成の方向性がいいと考える。自分は第九の実行委員でもあるが、今後第九に関する会議が増えていくと予想される。それに加えて新たに事業を行うというのは自分には負担となるため、もし新事業を行うのであれば、他の委員の方々にお任せすることになると思う。 また、以前さまざまなジャンルの音楽イベントを行うという提案があったと思うが、この点に関しては、通常の委託事業の枠を広げて 20 周年記念特別枠として増やしてもらうといったことが考えられるのではないかなと思う。
委員長	デザイン作成に関連して、キャッチフレーズ等の締め切りがすでに提示されているが。
事務局	(議案 3 を前倒しで説明)キャッチフレーズ・シンボルマーク募集要項の説明
委員長	10 周年の時にのぼり旗等に緑色が使われている理由は何か。また、市として決まった色はあるのか。
事務局	緑色が使われているのは、おそらく市章に使われている色を採用したと考えられる。また、市として決まった色はない。
委員長	キャッチフレーズ等の募集案内は何月号の市報に掲載する予定なのか。
事務局	7 月号の市報に掲載する。入稿が 2 か月前になるため、今日(5 月 20 日)仮の状態で提出済み。
委員長	カラーブランディングと同時進行で進めていく形になるか。
事務局	そのようになる。
委員長	他の皆さんは何かご意見はないか。
委員	デザインを決めていくというのはいいと思う。
委員	色を決めて統一させるのはいい。
委員長	新たなイベントを行うことについてはどうか。
委員	大きい 1 つのイベントを行うには人員確保は必要不可欠である。もともと人が集まるところに私たちがやりたいことを取り入れてもらうのであればできそう。 また、のぼり旗等を印象に残るようなデザインにすると話題にできる。TiKToK などの SNS は多くの人に知ってもらう機会として取り入れるのはよいと思うが、周りの注目をひくにはどうしたらよ

委員長 事務局	いかはまだわからない。 TiKToK など SNS を活用していくのは可能か。 SNS を利用して広報していくことは可能。現在各課でも 20 周年記念事業のイベントを計画しているところであり、産業振興課で進めているブランド製品の審査員など、市民の参画が必要なところも多い。そのようなイベントに委員の皆様協力いただくというのも 1 つ提案させていただく。
委員長 委員	ぜひ関わらせていただけたらと思う。 事業の提案もそろそろ終わらせて次の段階に進まないといけない時期に入ってきているので、すべて 1 から行うのではなく、市民企画会議としての意見が合致すれば前例(10 周年時のもの)を利用することもよいのではないかなと思う。
委員長 委員	それでは本日欠席の方もいらっしゃるが、大きなイベントは実施しない方向でよいかな。 良いと思う。先ほど事務局から説明があった各課の記念事業について、他にあればまた教えてほしい。
事務局	各課における記念事業は 7 月に提案が挙がってくるため、その後一覧にまとめて委員の皆様にお知らせする。
委員	SNS 関係で、新井瑛久さんが youtube チャンネルを持っており、機材をお持ちでかつ動画編集の仕方や話題の上げ方もご存じである。また松田雄一朗さんもお詳しく、SNS を使った事業を行いたいと以前聞いていたので、そのお 2 人中心に進める、あるいは我々の関与が難しければ新井さんに委託するというのはどうか。
委員長	これまでの議論をまとめると、まず大きな事業は進めず、のぼり旗やポスター等は委員皆で進めていく。そして各課の記念事業に我々委員が関われる場面で連携していくという方向性で決めていきたいと思う。SNS を使った広報活動については、のぼり旗やポスター等完成するまでにどのように活用していくか考えていければと思う。
事務局	次回の会議は 7 月の 4 週目に開催したいと考えている。またその次の会議は、8 月 30 日にキャッチフレーズ・シンボルマークの募集締め切りとしている関係で、その選定を行う場として 9 月に開催したいと考えているため、9 月の日程も併せて決めさせていただきたい。
委員 事務局	委員の方々からそれぞれ日程のご都合の報告 7 月 29 日もしくは 30 日の 19 時からで調整する。9 月については議会等がある関係で、5 日または 6 日の 19 時からでどうか。
委員	現時点ではわからないため、予定として入れておく。

事務局	9月の会議ではキャッチフレーズ・シンボルマークを絞り込んでいきたいため、なるべく多くの方に参加していただきたい。もし多くの方の参加が難しいようであれば、データで応募作品をお渡しし投票していただく形になると思う。 会議日程は7月は29日(月)もしくは30日(火)、9月は5日(木)もしくは6日(金)とし、本日の会議の欠席者にも聞いたうえで改めて連絡する。 なお、7月の会議では、各課の20周年記念事業についての資料提供と、のぼり旗等のデザインのイメージを考えていければと思う。のぼり旗等は3月には各事業所に配付予定のため、12月頃までにはデザインを固めたい。
委員長	これで第4回市民企画会議を終了する。